

まちづくりの具体的な内容について話し合いました（中間報告）

住民が主体になったまちづくりについて、各グループが選んだテーマごとに具体的な内容を話し合いました。今回と次回の2回にわたって話し合う予定ですが、下の表に示すように、1回目からすでにたくさんの提案が出されています。全てではありませんが、各グループの主な意見を載せています。今回は中間報告です。

* 「自分にできること、得意なこと」についても出してもらいましたが、これは次回に報告する予定です。

テーマ	具体的にはどんな内容？
『コミュニティ活動をさかんにする』	<p>コミュニティ活動の参加者をもっと増やす仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民ニーズに基づいた活動にする ・コミュニティ活動の無駄を見直す ・役員になりたくない人への対応を考える 役員代行業 <p>みんなが参加できる地区の催しを企画する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的サークルが事業を行う (コミュニティが事業を提供するのではない) ・自由に使える場所を確保する グラウンド、バーベキュー場、公園 など ・とりまとめるコーディネーターを養成する <p>活気ある自由市場をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活密着型のコミュニティ事業を展開する ・コミュニティ酒場で情報交換をする ・古着を集めて外国に送る ・自分の得意分野で社会参加できる方向にする
『子育ての環境をよくする』	<p>子どもたちとお年寄りの交流を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・囲碁教室を開く ・囲碁大会を行う ・学校の花壇の手入れを老人会の方に手伝ってもらう <p>子どもたちの遊びの機会を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川遊びができるようにする ・昔遊びができる公園にする ・公園ごとに特徴を出す ・公園に「あずまや」や木陰をつくる
『高齢者がいきいきと暮らせる地域にする』	<p>ボランティア活動を活発にする仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・センターにボランティアセンターを設置する ・各町内会によりボランティアで何ができるかを募集する <p>高齢者へのお世話を充実させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅配サービスを行う ・買い物ボランティアをつくる ・安価なタクシーを実現する（必要なときに使える） <p>高齢者が気軽に集まりくつろげる場を提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が得意とすることを子ども会や小学校で教える ・高齢者向けの料理教室を開く ・既存のお店に高齢者が格安でくつろげるよう働きかける <p>高齢者が自立できる環境を整える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミセンが主催で毎月一回、高齢者の料理教室を開催 ・高齢者の見合いができる場を提供する
『安心安全な地域にする』	<p>自主防災の仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「火の用心」のような小単位での防災組織をつくる ・連絡体制を整備する（隣組、町内会） ・避難誘導のシステムをつくる ・消防（消火）訓練をする ・災害危険地区マップをつくる ・予想される災害情報の収集とPRセンターをつくる <p>自主防犯の仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各町内で防犯組織をつくる ・昼間の防犯パトロールができる団体、組織をつくる ・非行少年たちの見守り、育成事業を行う ・小中学生を自然に帰す健全育成の取り組みを行う <p>みんなが気軽に声をかけあう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各町内で声かけ運動を行う ・町内会での回覧は手渡しし、声かけを行う



第4回ワークショップ風景

ご意見・ご提案をお寄せ下さい

コミュニティ運営協議会では、今回のワークショップの様子をこの広報で逐次お伝えしていきます。

みなさんのまちづくりに関するご意見やご提案などありましたら、どしどし日の里コミュニティ・センターにお寄せ下さい。

